

い
て
ふ



第2回 YAMAGUCHI 消化器疾患研究会を終えて

- 病院全体で災害訓練を実践しました
- 病院の仕事を体験！
中学生の職場体験学習を受け入れ
- 「腸活コラム⑦」
メインプレイヤー菌のはたらき！
- 令和6年度 感染制御研修会を開催しました

2024
10月

ICHO

NO. 89

第2回 YAMAGUCHI 消化器疾患研究会を終えて

病院長 三浦 修



9月6日に、「第2回YAMAGUCHI 消化器疾患研究会」を開催しました。今回は、山口大学大学院医学系研究科消化器内科学教授の高見太郎先生に、「慢性便秘症の診断から治療まで」と題してご講演いただきました。冒頭、山口大学消化器内科学教室の紹介から、現在大学で行われている教育システム、さらに教室としての理念を「雲外蒼天」として強調されました。

便秘症の患者さんに対しては、消化器科や一般内科の医師ばかりでなく、他科の先生方も日常接する機会が多く、その病態から診断、治療についてのお話を分かりやすくお話しいただきました。大腸癌や症候性の便秘症、オピオイド誘発性の便秘症などの二次性便秘症以外にも、多くの要因で便秘症状は起こりますが、その原因や症候に応じてのきめ細かい対応が必要と思われま



山口大学の高見太郎教授にご講演いただき、活発な質疑応答が行われました

便秘症の治療に関しては、特に生活習慣の改善と食事療法も重要であり、加えて塩類下剤から、クロライドチャンネル活性化薬、胆汁性トランスポーター阻害薬、刺激性緩下剤などの特徴から投与上の注意点などもお話しいただきました。

今回の研究会は、会場参加とウェブ参加のハイブリッド形式で行うことができ、100名を超える方にご参加頂きました。次回は来年1月17日に第3回研修会を予定しており、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

Skill up

病院全体で災害訓練を実践しました

8月8日の日向灘地震、その後の南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)の発表は、記憶に新しいところです。当院では今年も、9月3日午前10時、震度6弱の地震を想定した災害訓練を実施しました。

診察を一時中断しての臨場感あふれる実践形式の訓練は、職員の災害への意識の涵養に繋がりました。同日夜には職員安否確認の訓練も行い、医療の継続と自身と周囲の人の安全確保を考える一日になりました。



病院の仕事を体験！ 中学生の職場体験学習を受け入れ

9月3日・4日、市内の中学生3名が職場体験学習として、外来・病棟・手術室をはじめ、薬剤部、検査科、放射線科、リハビリテーション科などで見学、業務の体験をしました。今後も、未来の医療人を育てるために体験学習などに協力してまいります。



多くの職種の人たちが患者さんのことを考え、深く寄り添っていることに感動しました

責任ある仕事で、大変で難しいと実感しました




明るくて温かい職場でした

腸活コラム⑦

メインプレイヤー菌のはたらき！

先月ご紹介した「メインプレイヤー菌」ですが、それぞれの主たるはたらきは？

研究報告によると、フィーカリバクテリウムが少ないと、主観的健康感※が低下するそうです。お腹を整えて、少しでも安らかに過ごしましょう。ちなみに、すべてに良い菌というのはほとんど存在しませんし、善玉菌のようであっても、増えすぎたら悪い影響も！相互に影響しあっています。やはり多様性が大切という結論になりました。

メインプレイヤー	役割などの研究報告
 バクテロイデス	<ul style="list-style-type: none"> 腸内の最優勢菌群の一つ。 免疫機能（IgAの産生）に関与。 日和見感染症の原因となることも。 バクテロイデスが多いと、少ない人と比べて認知症の発症率が10分の1。
 プレボテラ	<ul style="list-style-type: none"> 酢酸やコハク酸などの短鎖脂肪酸を産生。米食の人に多く、日本人に多い。糖代謝の改善にも役立ち、生活習慣病の治療標的として注目。 食物繊維が不足すると、逆にインスリン抵抗性が高まる。日本人は食物繊維が不足すると糖尿病のリスクが高まる可能性あり。
 フィーカリバクテリウム	<ul style="list-style-type: none"> 酪酸：腸内の炎症を抑制し、肥満予防・代謝促進に働く。 炎症性腸疾患で菌数低下しており、関連があると考えられている。 主観的健康感を高める。

メインプレイヤー	役割などの研究報告
 ビフィドバクテリウム	<ul style="list-style-type: none"> ビフィズス菌。酢酸や乳酸を産生。高齢になると減る。 多彩な働きがあり、ビフィズス菌を減少させない生活習慣が健康長寿に関わるとも考えられている。
 ルミノコッカス	<ul style="list-style-type: none"> 難消化デキストリンを分解して短鎖脂肪酸を産生。 炎症性腸疾患のリスクを下げるが、増えすぎると糖質の吸収と脂肪の蓄積が亢進し、脂肪組織から炎症サイトカインが分泌され脳梗塞や心筋梗塞、腎臓病などが発症しやすくなる。
 ブラウティア	<ul style="list-style-type: none"> 日本人のやせ菌。脂肪の蓄積を抑制する働きや炎症を抑える働きのある成分を産生。ブラウティア菌の産生した短鎖脂肪酸を使って、周辺の腸内細菌が異なる短鎖脂肪酸を産生。 ビフィズス菌が多いとブラウティア菌も元気。6%以上で肥満や糖尿病を予防。

※主観的健康感:医学的な健康状態ではなく、自らの健康状態を主観的に評価する指標であり、死亡率や有病率等の客観的指標では表せない全体的な健康状態を捉える健康指標。必ずしも医学的な健康状態と一致したものではない。

令和6年度 感染制御研修会を開催しました

「SAVE LIVES: Clean Your Hands (命を救おう、あなたの手を清潔に)」

これは、WHO(世界保健機構)が毎年5月に行う手指衛生キャンペーンのテーマです。当院もこのWHO手指衛生キャンペーンに参加しています。手指衛生を正しく行うことは、病原体から命を救うことにつながります。命を救う立場として、手指衛生の重要性を改めて学ぶ機会となりました。



10月の外来診療予定表

	診察室	月	火	水	木	金	土
午前	1診	三浦	-	三浦	奥田	奥田	外来は 休診 ですが、医療機関からの紹介患者さんのみ常勤の医師が対応します。
	2診	外山	外山	-	外山	外山	
	3診	釘宮	釘宮	釘宮	-	釘宮	
	5診	藤原	竹尾	竹尾	竹尾	-	
	6診	矢野	矢野	-	平田	佐伯	
午後		丸岡	平田	三浦	三浦	三浦	休診
	専門外来 (予約制)	専門外来は第1、3、5週の金曜日です。ご予約・お問い合わせは、☎0835-22-3339(平日14時~17時)までお願いします。				食道・女性大腸 藤原	

診療日時	受付時間	診療時間
午前(月~金)	8:00~11:00	8:30~
午後(月~金)	13:30~16:30	14:00~

- 都合により**代診**になる場合があります。
- 金曜日の午後に行う専門外来「食道・女性大腸」はそれぞれ「食道がん外来」「女性内視鏡検査」のことです。
- 出張などで、**担当医が不在**の場合もあります。受付またはお電話でお問い合わせください。

Editorial Note

10月と聞くと、金色の頭をたれた一面の稲穂、清流を下る紅葉の絨毯など、絵画的な風景が思い起こされます。今年あまりに残暑厳しく、心身に夏の疲れがたまっている方も多いのではないのでしょうか。フェーン現象での猛暑の際は空気も乾燥して、汗をかいているのに気づきにくく、水分補給が遅れ気味になるようです。秋深まり、爽やかな風を一身に感じる日もまもなくでしょう。涼風の到来に少し期待しつつ、星空の鑑賞など楽しみにしたいものです。季節の変わり目、皆さま、くれぐれもご自愛くださいませ。事務局長 栗林 左知

一般財団法人 防府消化器病センター

山口県防府市駅南町 14-33 TEL: 0835-22-3339(代表)

【電車・バス】JR 防府駅よりバス2分 防府市役所前下車または JR 防府駅より徒歩 10分

【お車】山陽自動車道 防府東または防府西インターから 10分

公式サイト



Instagram



<https://www.hofu-icho.or.jp>